



第28号  
TOPIX

- 1 愛媛県武道館開館10周年記念大会
  - 2 やんちゃ坊主と空手道2(空手道)
  - 3 えひめ国体に向けて(剣道)
  - 4 えひめ国体に向けて(弓道)
- 鏡開き式  
武道館ホームページバーコード等

### ■愛媛県武道館

開館時間：午前9:00～午後9:00

休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日)

住所：愛媛県松山市市坪西町551番地

TEL：089-965-3111 FAX：089-965-3388

ホームページ：<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム：[https://www.pref.ehime.jp/s\\_yoyaku/servlet/Top](https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top)



## 愛媛県武道館

### 開館10周年記念

9:00～17:00 (予定)



申込みされた全チームが参加できます!!

### レクバレー大会

12月14日(土)

- ・女性チームを対象
- ・チームは7名以上12名以下で編成すること  
(メンバー変更は大会当日まで可)
- ・チームの掛け持ちでの参加は不可



### 卓球・バドミントン大会

12月15日(日)

- ・高校生以上の男女が対象
- ・両種目ともダブルスのみ
- ・審判はセルフジャッジで行います



「このやんちゃ坊主をどうにかせないかん！」そんな幼少期の僕でしたが、空手のおかげで本当に多くの方々に気にかけてもらい、そんな僕も今年で29歳になりました。

今回は僕の母校である天理大学空手道部の愛媛合宿と、9月に出場した東京国体についてお伝えします。



天理大学合宿

まず、天理大学空手道部の愛媛合宿。8月23日（金）～8月29日（木）に愛媛県武道館

及び松山市青少年センターで同部の夏合宿が行われました。愛媛県では約30年振りの開催になります。この合宿は徹底した基本練習を朝から晩までみっちり行います。今では良い思い出となっていますが、「1回生時の夏合宿はもう二度とやりたくない！」と自信を持って言える鬼の合宿です。今回はOBとして合宿に関わらせていただきましたが、49名の現役部員達！気合いの入った稽古を日々頑張っていました。懐かしさと同時に、その姿から「元氣」と「やる気」をもらいました。そして、お変わりない田中千秋監督！「骨は拾たる！いったれ！器用な技はいらん！真向勝負や！ドーンと！真っすぐ突け！蹴れ！etc」稽古中、僕の大好きな言葉が道場に響いていました。田中監督、柿本正雄OB会長（愛媛県在住）の最強トゥトップに県内OB・OGが楽しく参加し、無事合宿は終了しました。また30年後にお待ちしています（^w^）。同部関係者の皆さん、本当にお疲れ様でした。



いざ！味の素スタジアム

続きまして、東京国体。9月27日（金）～10月1日（火）に空手道の愛媛県代表で国体出場しまし

た。

今年は総合開会式に参加させていただき、松岡修造さんの熱いナビゲーションのおかげで、笑いあり感動ありの体験をさせていただきました。



総合開会式



開会式

「かしら～みぎ！」BGMに負けないやんちゃ坊主の声が選手全員に届き、東京都日野市において空手道競技が開催されました。「う～ん、良い写真だ！」

結果は…入賞者ゼロに終わりましたが、次につながる内容を残すことができました。勝つ県との違いで僕が感じた事は、「意識」の差であることです。「どこに目標を設定しているのか、そのために何をしないといけないのか、高い意識を持ってそれを日々実践しているか」そのちょっ



出陣前の谷岡選手

との差があり、それが大きな差になっていると実感しました。心・技・体のトータルにほとんど差はないと思います。大切なのは「強い気持ち」、「本気度」です。愛媛国体まであと3年9ヵ月！今後は結果が求められます。愛媛県として天皇杯獲得が最大の目標です。

そのために、監督・コーチ・スタッフ・選手全員が本気で示し、日本一のチームをみんなで作っていきましょう！監督を胴上げる歓喜の瞬間を僕は見たいです。いや、見ます！そして、その時にしか味わえない最高のお酒をみんなで乾杯しましょう！3年9ヵ月後に栄光の架け橋を歌うのは僕達だ！（^0^）／

2017えひめ国体も間近に迫ってきました。愛媛県剣道連盟でも来る国体開催に向け、成年の部、少年の部、女子の部ともに強化選手を指名し、その強化に努めています。特に国体は、その当年に優勝をねらうのでは実現するとは限りません。愛媛開催の3年前からの入賞を目指しその強化に努めています。

(1) 全日本選手権覇者を招聘しての剣道教室

① 少年の部への選手権者を招いて！

(2012全日本選手権大会優勝 木和田大起選手)

本年5月、昨年度の全日本剣道連盟優勝者、大阪府警第一機動隊 木和田大起選手を招聘し強化練習会を行いました。木和田選手は、

- ・剣道に対する考え方や取り組み方
  - ・準備運動や素振りでの考え方や取り組み方、打ち方
  - ・面を着けての練習での取り組み方や、各技の解説と打ち方の工夫点
  - ・普段の稽古への取り組み方や地稽古の仕方
- 等を教えてくれました。選手たちは、全日本選手権者の言葉を一つ一つ理解しながら練習に取り組みました。(この語録は、資料として愛媛県剣道連盟ホームページに掲載しています。)また、当日の稽古では木和田先生の前に長い列ができ練習が進まないような事態にもなりました。その稽古会の最後に、次回来るまでに少しでも強くなっておくことを課題にして帰られました。

9月2回目の来県をされたときには、再度詳しく教えていただくとともに、試合の進め方などについても教えていただき、選手たちもすっかりと自身を深めたと思います。

② 成年女子への選手権者を招いて！

(2010/2011全日本選手権覇者 高鍋 進選手)

同様に、7月には全日本選手権覇者の神奈川県警察、高鍋 進選手を招聘して、女子の部の強化練習会を行いました。女子選手のみならず多くの剣道家が会場に訪れ、その指導方法や稽古内容について享受しました。

(2) 大会への参加について

① 県内大規模大会への選抜チームの派遣

少年の部の強化策の一つとして大きな大会への参加があります。県内で行われる2つの全国規模の大会を指定し、強化選手の中での選考をした上で大会に臨んでいます。5月に新居浜市市民体育館で行われる「三浦杯争奪剣道大会」。

1月に愛媛県武道館で行われる「遠藤杯争奪久枝剣道大会」です。この大会には西日本は元より全国各地からの参加がありま

す。その中で愛媛県チームを作り大会に臨んでいます。近年では各大会とも愛媛県チームの活躍にはめざましいものがあります。選手一人一人がその役割を自覚し、頑張ってくれています。本年度も「三浦杯剣道大会」では、小・中学生の部とも



全日本都道府県対抗剣道優勝大会 開会式

に愛媛県チームは入賞することができました。

② 全国大会への派遣

毎年9月には大阪府において、「全国都道府県対抗剣道優勝大会」が開催されます。今回で第8回目となったまだ比較的新しい大会です。愛媛県は第4回大会において小学生チームが3位に入る健闘を見せました。本年度も、愛媛県剣道連盟では選抜チームを選考し大会に臨むことができた。

大会当日は、全員元気で臨むことができ、小学生の部では健闘むなしく予選リーグで敗退しましたが、中学生の部では3位に入賞することができました。

今回の事業では、たとえば選手権者の派遣では愛媛県警察のご協力により実現をいたしました。このような取り組みには、各剣道会のご理解はもとより、学校関係また、社会体育関係のご協力なしにはできません。今後とも愛媛県剣道連盟の行事に対しましてご理解をいただきますとともにご協力賜りますようお願い申し上げます。



愛媛県選手団



小・中学生選手



中学生 第3位



9月29日(日)から10月2日(水)にかけて第68回国体が東京都立小金井弓道場で開催されました。

愛媛県からは、四国ブロック予選会に成年男子、少年男子、少年女子の3種日が出場し、少年女子が遠的の部において、準優勝することができました。

国体は3人1チームで「近的」と「遠的」の2種日が行われ、どちらの種目も同じ選手が出場します。

「近的」競技は、28m先の直径36cmの錨的を狙います。的のどの部分に中ってもよく、的に中った矢の本数の合計で競います。「遠的」競技は、60m先の直径100cmの得点的を狙います。的に中った位置の得点の合計で競います。中心に近いほど点数が高く、黄色10点、赤色9点、青色7点、黒色5点、白色3点となっています。



表彰式後(栃木県と)

国体に出場する選手は、各県から選び抜かれた3名の代表です。日頃の練習では的中率は9割を超える選手や、遠的では9点や7点に集めることができる選手も多くいます。このような他県の選手に負けない実力をつけるために、来年度の長崎県で行われる国体に向けての強化練習会を始める

とともに、年に3回県外から講師の先生に来ていただき、技術の向上を図っています。そして、えひめ国体での総合優勝を目標に計画的な強化練習を改善しながら行っていく予定です。

また、選手が日頃培ってきた実力を十分に発揮し、えひめ国体が思い出に残る素晴らしい大会とな

るためには、しっかりと大会運営を行うことが必要不可欠となってきます。そのために、弓道連盟では、4年前から、毎年11月に県外から講師の先生に来ていただき、全国レベルの大会運営を目指し、役員養成についても計画的に行っています。そして、年に2回運営の練習を目的とした役員のための訓練大会を行っています。国体の1年前には、全日本勤労者弓道選手権大会が国体のリハーサル大会として行われます。リハーサル大会をしっかりと運営し、さらに改善して国体が一層いい大会となるように努力していきたいです。



ゆりーと記念撮影

そして、弓道連盟では、弓道をしてみたいという人に向けての初心者弓道教室を各支部で行っています。弓道は、奥が深く、極めるためには難しい面もありますが、年齢や性別を問わず、誰でも楽しむことができます。弓道を始める年齢に「遅い」はありません。非常に息の長い武道です。現在、弓道をたしなんでいる人も、「試合に勝ちたい」、「昇段したい」、「健康になりたい」、「友達を作りたい」など、様々な目的を持って弓道を楽しんでいます。

興味をもたれている方は、ぜひ一度見学に来てください。



## 平成26年 鏡開き式

平成26年1月5日(日)

場所:愛媛県武道館 主道場

参加料:無料

- |     |      |             |
|-----|------|-------------|
| 第1部 | 式典   | 9:00~       |
| 第2部 | 演武   | 9:30~11:00  |
| 第3部 | 稽古始め | 11:30~12:30 |



もちまき



鏡開き

○武道館では様々な事業を実施しております!詳しくは、ホームページまたは武道館までお問い合わせください。

愛媛県武道館ホームページ



モバイル用



パソコン用

